



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# 本田技研工業株式会社 —北米事業(B)—

5

1986年、Honda of Canada Mfg.,Inc.(以下HCM) は年産10万台の生産能力を有する4輪車工場として操業を開始した。1992年現在、生産車種は当初計画実施された Accord から Civic へと切り替えられ、北米で販売される Civic3 ドアは全て HCM 製となっている。

10

### 現在のホンダ北米事業の姿

1992年現在、ホンダは米国オハイオ州に2つの完成車工場と1つのエンジン工場、カナダのアリントンに完成車工場を1つ保有している。また各々の国の完成車工場は、その国のホンダ販売会社 (Canada Honda 及び American Honda) に製品を出荷し、その販売会社から一

15

般ディーラーもしくはもう一方の販売会社へと製品が卸されている。  
また、米国の販売会社である American Honda からは、日本の本田技研工業、ヨーロッパのホンダ販売会社へも製品輸出を行なっている (アコードクーペ、セダン、ワゴンの各機種)。

次頁の図表1は、1992年現在のホンダの米国カナダ間4輪生産販売事業の展開を示したものである。Honda Canada (生産販売会社) は、北米市場におけるシビック3ドアの専門生産拠点となっており、カナダ市場向け以外を米国 (American Honda) へ輸出、あわせて自工場で生産するサイドパネル (自動車のシャーシの一部) の一部をも Honda of America (米国生産会社) へ輸出している。一方シビック3ドアに搭載するエンジンは全量を Honda of America から輸入、供給を受けている。それに加え、カナダへは各種の部品、および完成車 (アコード、シビック4ドア) が Honda of America から輸出されている。

20

25

関税は、1989年1月1日に発効した米加自由貿易協定の下で、一定の現地調達率の達成を条件に、自動車部品と完成車について米国カナダ間で無税となっている。一方日本からカナダへの自動車関連製品の輸入に際しては9.5%が、米国の輸入に対しては2.5%が課せられてい

30

---

このケースは、慶應義塾大学ビジネス・スクール姉川知史助教授の指導の下、岡田正大により、公表資料、企業内資料および関係者へのインタビュー等に基づいて作成された。なおこのケースは、経営の巧拙を例示するものではない。  
(1993年1月作成)